

○日 時 令和6年7月17日(水) 10時00分～11時06分

○場 所 大垣市一之瀬公民館 1階研修ホール

○出席者

・委員

三宅 治、萩永 敏昭、川地 潤二、川添 公男、三輪 説次、萩永 秀樹、高木 有貴、
神谷 憲一、田島 佐和子

・公民館長

芳田 眞理井(牧田)、三輪 賢司(一之瀬)、桐山 和人(多良)、金森 雅之(時)

・教育委員会事務局

細江 敦(教育長)、林 昭義(社会教育スポーツ課長)、小倉 伸子(同課参事)、田中 真貴(同
課主幹)、馬淵 公希(同課主事補)、堀本 直紀(地域政策課主幹)、高木 佳鶴子(同課主査)

・オブザーバー

浅野 秀夫(地域政策課長)

・傍聴者 無し

【開会 10時00分】

1 開会のことば(事務局)

2 教育長あいさつ(細江教育長)

3 自己紹介

4 会長・副会長の選出とあいさつ

(全会一致で会長に三宅委員、副会長に川地委員を選出)

5 議題

(会長)

会の開催に先立ちまして、この会は、大垣市情報公開条例の規定に基づき、非公開とする情報がないため公開と致します。傍聴人はいらっしゃいますか。

(事務局)

いらっしゃいません。

(会長)

それでは、議事に入ります。議題(1)(2)については関連がありますので、(1)令和5年度公民館事業報告についてと(2)令和6年度公民館事業計画についての2議案を事務局から説明願います。

<事務局より資料に基づき説明>

- ・令和5年度公民館事業報告について(P2～P7 資料参照)
- ・令和6年度公民館事業計画について(P8～P12 資料参照)

(会長)

ありがとうございました。委員の皆さんからご質問ご意見等ございましたら、よろしく願います。

公民館長さん何か付け加えてお話ししたいことがあればお願いします。

(一之瀬公民館長)

牧田川キャンプで、夏も冬もですけれど、ごみ問題があります。8月末にボランティアの希望者を募って、週1回4回くらい公民館としてやっております。子どもも少し参加しています。

(時公民館長)

時地区では毎年夏休みの初めにデイキャンプをやっていました。時の連合子ども会という形で、引き続き開催されます。11月には青少年育成ということで、青少年推進委員を中心に、子ども会を巻き込んで、去年から烏帽子登山をやっています、また今年も計画しています。

(牧田公民館長)

まちづくり協議会など、地域の方たちの活動に地域全体で協力し、公民館を拠点として取り組んでいます。

(多良公民館長)

多良には、関ヶ原合戦ゆかりの名将の史跡があります。街の活性化ということで、山城跡の整備や、はなももの植樹祭などをずっとやっております。地元のボランティア20~30人ほどに協力していただいています。多良にはガイド案内の会というのがありまして、小学校があった時は、小学校5、6年生に史跡見学案内をやっておりました。生徒さんがそういうところに参加できるようになれば、地元のことがよく分かるのではないかと考えております。

(会長)

ありがとうございました。山に草が生える大変なところを、地域の方が何十人と出て、はなももの街道を作っていたら、子どもたちも参加して、すばらしい活動だと思います。それから、今まで星空観察というのを、多良小学校を中心にやっていましたが、もう学校がありませんので、公民館講座の中に星空観察を位置づけて、今後活動を深めていくという方向、これもひとつの大きな公民館事業だろうと考えております。委員の方から、ご質問意見等あればお願いします。

(委員)

私は、牧田公民館の公民館講座にたくさん参加させていただいています。各地区でやっていることを、今どれくらい子どもたちが知っているのか、例えば星空観察も牧田地区の子どもたちにも周知されているのか分からないですが、上石津地域全部に広げていけるようにしていくといいかなと考えております。子どもたちは地区の縛りなく仲良くしていると思うので、そういう開かれた街になっていくといいなと個人的には思っております。

(会長)

星空観察等は他にも呼び掛けているのではないかと思いますし、今後も素晴らしいことですので、他の地区にも呼び掛けていくのは大事かなと思います。PTAの立場から何かございませんか。

(委員)

上石津学園になったことで、地域と子どもとのつながりをもっと大切にしないといけないのではないかと思います。公民館講座の中で気になったのが、一之瀬の講座「牧田川わくわく体験・遊び」です。この講座をもっと広めていって、牧田のことをもっと子どもたちが知る環境を増やしていくことによって、上石津がいいと子どもたちひとりひとりが思えば、上石津から発信できるような、上石津に戻って

きてくれるような、人口が増えていくような、そういう政策のひとつで公民館を推進していった、広めていった、子どもたちの心に残る、また地域の皆様も交流できる、地域がまとまっているというのは素晴らしいことだと思うので、どんどん続けていってほしいと思います。

(会長)

ありがとうございました。小学校の中で地域学習という形で取り組んできておりましたし、活動もしてきました。例えば、時地区では、時小学校がフワラーブラボーコンクールで何回も優勝して、学校から地域へ花を届けているというテレビの放映を見ました。その時に子どもたちが、こういったことを上石津学園になっても地域の中で続けられるといいなと言っていました。何か今後の方向性はあるのですか。

(金森館長)

地区花壇というのがあって、残っている花壇を大事にしましょうとなっているのですが、学校がなくなって花壇がだんだん草に覆われて、寂しい状況になっています。それは防ぎようのないことですね。

(会長)

今まで地域の中でみんなで取り組んできたことが、学校がなくなってしまって、空中分解してしまうというのは寂しい思いだということで、先程、委員の方が言われたのではないかと思います。そういう意味で地域づくり、ふるさとづくり、公民館活動、こういったことが今後どういう形の中で、その受け皿になっていけるかというのが大きな要素だと思っています。青少年委員の立場で何かありませんか。

(委員)

今年度はまだ一之瀬小学校の体育館も使わせていただけるし、せっかくピアノもあるので、施設をうまく活用したいです。上石津のこの自然の中で芸術に触れることができたらいいなと思います。去年、アマチュアのピアニストをよんだので、今年も行いたいと思います。私が小学生の頃、岐阜大学の人形劇のサークルを小学校の体育館で見た覚えがあります。こんな環境の中で、演劇部が合宿をやって、その成果を発表するのを見せてもらって、子どもたちが、自分たちもやっついこうということに繋がれたらいいかなと思っています。上石津全体の青少年育成や子ども会育成会も巻き込みながら行事ができれば、今まで以上に活気あふれるものになると考えています。公民館とも連携を取りながら、地域の皆様にも参加していただければと思っています。

(委員)

時は若い子たちがやろうやろうとしてくれるので、ありがたいです。先程、公民館長も言いましたように、デイキャンプとか登山を去年から始めました。

(会長)

ありがとうございました。夏暑いので、川で子どもたちが遊ぶことはいいのですが、危険が伴うので、なかなか踏み切れない部分があると思います。学校でのプール開放は夏休みはないのですか。

(委員)

ないです。

(会長)

そうすると、子どもたちは川へ行くのではないかという気がします。一之瀬は昔、川でプール作って

みえましたが、今、何か考えていらっしゃるのですか。

(一之瀬公民館長)

川プールで泳いで魚を捕まえたりすること、それを講座の牧田川わくわく体験でやろうかなと思っています。魚釣りやいかだ作りなども広められたならと思っています。

(委員)

川西は上石津学園の地元ということで、地域からかなり発破をかけられています。先程からお聞きして、すごくいい事を行っていることも、いいなとアピールしていくことが重要だと思います。今一番危惧していることは、人口減少、高齢化です。空き家が川西だけで8件ぐらいあります。そのあたり何とか対処して行って、増やしていきたいです。たまたまですが、8月に新築されて、子どもが4人いらっしゃる方が来られます。それを刺激にして、上石津学園に行ける子が増えればいいなと思います。

(会長)

ありがとうございます。最後におっしゃった子ども4人増えますというのが、私の地区から出て行かれる方なのですが、上石津には残るわけですからね。

(副会長)

お願いがあります。少し前に、校長先生のところに、地区の行事に子どもが参加できるようにお願いしに行きました。4つの地区がそれぞれ別々の日にちで設定してしまうと、学校としては困ってしまいますね。できるだけ日にちが同じになれば、1回だけやれば済んでしまうのに、別々の日付だと、生徒にばらばらに話をしなくてはいけなくなってしまいます。計画する方も考えていかななくてはいけないのかなと思います。地区でやっている行事で、よく似た行事があるのですが、合同でやれるのを探して、なるべく数を減らして、そこに参加する人の人数を増やして、より良いやり方を、私たち自身が考えていかないと、どんどん過疎化する中で、この地区を保つことはできないと思います。隣の地区の人と、こういう事やってみようという話をして、なるべくみんなが参加しやすい、数を減らすことも考えてほしいなと思いますので、よろしくお願いします。

(会長)

ありがとうございました。ふるさと学習で、それぞれの小学校が取り組んできた内容について、学園に行った時に、カリキュラムの中で、そこまで全て取り組むことができない、そういう中で、地域でやらなければいけないこともあると思います。そういう意味で、今、ある地域である行事を全体への広がりとして、また、それぞれの地域の中で、頑張っていくということで、学園のほうで校長先生もご配慮いただいていると思いますが、最後に何かお話しございますか。

(委員)

昔から、学校は地域の文化の拠点と言われていまして、地域の小学校がなくなるということは、その地域の方々に非常に大きな影響があるということを重々承知しております。公民館の活動を、今後さらに続けられていくには、今までよりも地域の方は、横の繋がりやネットワークなどでの周知であるとか、親睦を深めるということが大事なのだろうなと思いながら聞かせていただきました。その中で4点思っていることとございます。1点目は、先程、川地副会長さんからお話いただいたのですが、全体でということ。5月に多良地区で早朝ウォーキングをやるので、最初は、多良の子だけにその催し物のチラシを配っていただけないかというご依頼をいただきました。学園としても、地域行事への関わり方は考えていかなければならないと思っていましたので、多良の子だけというのではなくて、みんなでということと何とかお願いできませんかと私の方からお話させていただきました。快くお引き受けいただきまし

たので、学校全体で配らせていただきました。2点目ですが、色々バラバラで催し物があるとおっしゃってみえました。昨年度までは、もんでこかみいしづの催しについて、屋台、ごみ拾い、アンケートなどのボランティアの募集だけがあり、希望の子だけが参加するだけでした。学校ごとの催し物もありましたが、それがなくなりました。学校としてどうしていくといいかなと考えたのが、全体で参加して「ふるさと上石津」という歌をみんなで歌えたらと思っています。9月には、ミュージックフェスティバルがありますので、そこで発表できたらと思います。それから、プールのことがありました。夏休みプールを開放できるというのですが、なかなか暑くなりまして、学校に来るのに際して暑すぎるからだめだというところが全国的に多いものですから、致し方ないと思っております。その代わりに、この1か月間、新しいプールを低学年が毎日使わせてもらっています。最後ですが、バスのチャーターが非常に難しいです。運転手さんの労働問題がありまして、前日の勤務時間が終わって、何時間か空けないと次の日の勤務を始めてはいけないというのがあります。例年は1時間くらい前にバスが到着していたのですが、ギリギリにしか来てくれないです。いろんなところから、5月、6月、9月、10月は旅行はやめてくださいと言われ、かなりの規制がかかります。来年度は万博の方にバスが持って行かれてしまうので、結構厳しい状況です。歴史を学びに行かせていただきたいと思いつながら、バスのチャーターが難しいのが悩みどころです。色々な形でお世話になると思いますが、よろしくお願ひします。

(会長)

ありがとうございました。色々考えながら公民館活動の中に活かしていただけたらと思います。これもちまして、2つの議題については終わらせていただきたいと思ひます。

6 地域づくりの事例発表

(司会)

ありがとうございました。それでは、次第6の地域づくりの事例発表に入ります。

公民館運営審議会では公民館に関する行事と講座だけを審議するのではなく、公民館を拠点として取り組まれている幅広い地域づくりの活動を発表いただくことで、より意義のある会にしたいと考えております。今年の会場は一之瀬地区ですので、地域づくり活動の発表を、一之瀬公民館長の三輪賢司さんにお願ひしたいと思います。三輪館長さんよろしくお願ひいたします。

(一之瀬公民館長)

- ・一之瀬公民館の役割と取り組みについて（レジュメ・一之瀬公民館だより2枚により説明）
- ・公民館講座「潤いの学級」について
- ・一之瀬公民館講座合同研修について

(司会)

ありがとうございました。それでは、ただいまの発表について、ご意見やご質問はございますでしょうか。ご意見もないようですので、これで事例発表を終了させていただきます。来年度の審議会の会場は多良公民館を予定しておりますので、よろしくお願ひします。

7 その他

(司会)

それでは、次第7その他に入ります。全体を通じまして何かございますでしょうか。

(委員)

各地区で行っている行事を全体にという話がありましたが、各地区によって地域差があり、一概に全体でとまとめてしまうのも難しいところがあると思ひます。

(委員)

それぞれの地域で学校を通さずに、その地域のネットワークでやっていただければいいのではないかと思います。

(司会)

その他はよろしかったでしょうか。

8 閉会のことば

(司会)

委員の皆様方のお力添えをいただきながら、より良い公民館の運営に努めてまいりたいと思います。

これをもちまして、令和6年度 大垣市公民館運営審議会を終わらせていただきます。ありがとうございました。

【閉会 11時06分】

記録 大垣市教育委員会事務局 上石津地域事務所 地域政策課 主幹 堀本 直紀

以上 会議の次第を記載し、相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 6年 月 日

大垣市公民館運営審議会 会長 _____